

## お買い上げ品の確認

このたびは、「Xperia 1 VI」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

### ■ Xperia 1 VI本体



### ■ クイックスタート(本書)

- 本機「Xperia 1 VI」のモデル番号は「A401SOJ」です。
- 本書ではmicroSDHCカードおよびmicroSDXCカード（microSDカードを含む）を、以降「SDカード」と記載いたします。
- その他のオプション品につきましては、お問い合わせ先（→P.34）までご連絡ください。

## 本製品をお使いになる前に

本製品をご使用の前に、「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
故障やお考えになる前に、取扱説明書／オンラインマニュアルの「困ったときは」もあわせてご参照ください。

### 取扱説明書

詳しい操作方法はこのスマートフォンまたはパソコンから確認できます。

### スマートフォンから

ブラウザのブックマークに登録されている「オンラインマニュアル」を選択

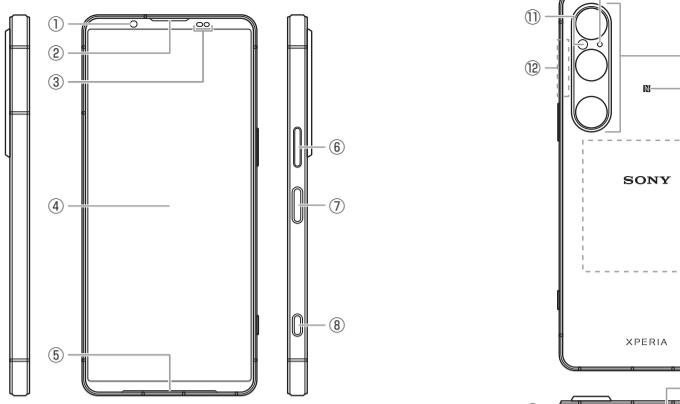
### パソコンから

<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/xperia1m6/>

# クイックスタート

# XPERIA 1 VI

## 各部の名称



- ① フロントカメラ
- ② 受話口／スピーカー
- ③ 近接／明るさセンサー
- ④ ディスプレイ
- ⑤ スピーカー
- ⑥ 音量キー／ズームキー（上下）
- ⑦ 電源キー／指紋センサー
- ⑧ シャッターキー
- ⑨ セカンドマイク
- ⑩ サードマイク
- ⑪ フラッシュ／フォトライト
- ⑫ 5Gアンテナ部
- ⑬ USB Type-C™接続端子
- ⑭ ヘッドセット接続端子
- ⑮ メインカメラ
- ⑯ NFC／オサイフケータイ®かざし位置
- ⑰ ワイヤレス充電位置
- ⑱ 送話口／マイク
- ⑲ SIMカード／SDカード挿入口

## SDカードについて

データをSDカードに保存したり、SDカード内のデータを本機に取り込んだりできます。SDカードは互換性のある他の機器でも使用できます。

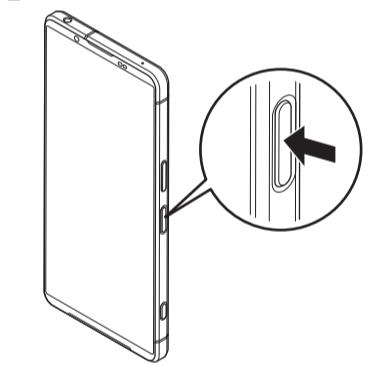
SDカードの取り付け／取り外しについては、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

- SDカードは同梱されていません。必要に応じて別途購入ください。
- 本機では市販の2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカード、1.5TBまでのmicroSDXCカードに対応しています。
- 対応のSDカードは各SDカードメーカーへお問い合わせください。
- SDカードの使用中は、SDカードを取り外したり、本機の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。

## 電源操作について

### ■ 電源を入れる

#### ① 電源を入れる



#### ② [Wi-Fi] (Wi-Fi icon)

#### ③ 接続するWi-Fiルーターのネットワークを選択

#### ④ [パスワードを表示する]にチェックを入れる

#### ⑤ Wi-Fiルーターのパスワードを入力→[接続]

- 設定が完了すると、ネットワークの欄に「接続済み」が表示されます。
- ネットワーク接続中は、画面上部に「[Wi-Fi]」が表示されます。

## Wi-Fi® を設定する

### Wi-Fiルーターを準備する

#### ① 接続先となるWi-Fiルーターの電源が入っているかを確認

#### ② Wi-Fiルーターのネットワーク（SSID）、パスワード（「暗号化キー」「KEY」「PSK-AES」など）を確認

### スマートフォンを設定する

#### ① ホーム画面で②（設定）→[ネットワークとインターネット]

#### ② [Wi-Fi] (Wi-Fi icon)

#### ③ 接続するWi-Fiルーターのネットワークを選択

#### ④ [パスワードを表示する]にチェックを入れる

#### ⑤ Wi-Fiルーターのパスワードを入力→[接続]

- 設定が完了すると、ネットワークの欄に「接続済み」が表示されます。
- ネットワーク接続中は、画面上部に「[Wi-Fi]」が表示されます。

## 接続できないとき

ネットワークの欄に「保存済み／パスワードを再確認してください」と表示されたときは、次の手順で再設定してください。

#### ① 再設定するWi-Fiルーターのネットワークを選択

#### ② [パスワードを表示する]にチェックを入れる

#### ③ Wi-Fiルーターのパスワードを入力→[接続]

- 設定が完了すると、ネットワークの欄に「接続済み」が表示されます。

## 安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人の危険、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ず守りください。

### 表示の説明

次の表示のほかは、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。

#### △ 危険

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷」を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。

#### △ 警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷」を負う危険が想定される内容です。

#### △ 注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷<sup>※</sup>」を負う可能性が想定される場合および物的損害<sup>※</sup>の発生が想定される内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低溫）・感電・骨折・中毒などで後遺症がある場合のほか、および治療に入院・長期の通院が必要となる場合を指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど（高温・低温・感電などを指します）。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。

### 禁止・強制の総表示の説明

	禁 止	禁 止（してはいけないこと）を示す記号です。
	解 禁 止	分解してはいけないことを示す記号です。
	水 漏 れ 禁 止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

## SIMカードについて

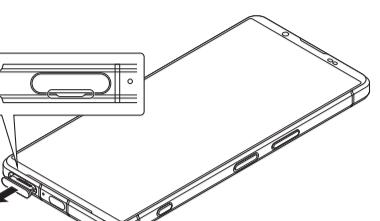
SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

### SIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

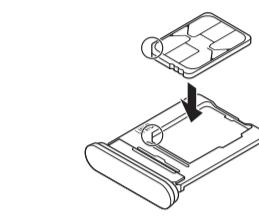
#### ① 本体からトレイを取り外す

- ・ミソに指先（爪）をかけて、SIMカード／SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。



#### ② SIMカードのIC（金属）部分を上にしてトレイにはめ込む

- ・切り欠きの位置にご注意ください。
- ・SIMカードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。



3

4

ソフトバンクは、はじめています。  
続けています。  
環境への取り組み。  
<https://www.softbank.jp>

2024年3月 第1版発行

ソフトバンク株式会社

ご不明な点はお求めになったソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名:Xperia 1 VI

製造元:ソニー株式会社

5-061-857-01 \*506185701\*

本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

内部電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

\*ご注意いただきたい例  
・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがみだりする  
・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む  
・ソファやベッド、枕など柔らかい物の上や、床の上で寝かづく  
・電車やバスなどの座席シートに挟み込む

分解、改造をしてください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

本機の内部電池を取り外そうとしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。また、内部電池の膨れ等により、本機が壊れる場合も、背面カバーを取り外そうとしたとき、無理に押し込みないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどに水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については、「防水／防塵性能について」（→P.28）を参照してください。

充電端子やUSB Type-C™接続端子、ヘッドセット接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどに水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については、「防水／防塵性能について」（→P.28）を参照してください。

オプション品は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。また、内部電池の膨れ等により、背面カバーを取り外そうとしたとき、無理に押し込みないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。また、内部電池の膨れ等により、背面カバーを取り外そうとしたとき、無理に押し込みないでください。

## ACアダプタ（オプション品）、ワイヤレスチャージャー（市販品）の取り扱いについて

### △警告

- ACアダプタ（オプション品）やワイヤレスチャージャー（市販品）のコードが傷んだり使用しないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。
- 電器が鳴り出したら、ACアダプタ（オプション品）やワイヤレスチャージャー（市販品）には触れないとください。  
感電などの原因となります。
- コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触らせないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ACアダプタ（オプション品）やワイヤレスチャージャー（市販品）に充電する際は、金属類を接触させないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。
- コンセントにACアダプタ（オプション品）を抜き差すするときは、金属類を接触させないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。
- ACアダプタ（オプション品）に変圧器（海外旅行用オーバーレベルコンバーターなど）を使用しないでください。  
発火、発熱、感電などの原因となります。
- 本機にACアダプタ（オプション品）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた手でACアダプタ（オプション品）のコードや充電端子、電源プラグ、ワイヤレスチャージャー（市販品）に触れないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 濡れた手でACアダプタ（オプション品）のコードや充電端子、電源プラグ、ワイヤレスチャージャー（市販品）に触れないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れ手禁止

指定の電源、電圧で使用してください。  
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタ（オプション品）で充電してください。  
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ（オプション品）：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）  
海外で使用可能なACアダプタ（オプション品）：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。  
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ（オプション品）の電源プラグをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。  
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタ（オプション品）のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アタッカ本体を持って抜いてください。  
ACアダプタ（オプション品）のコードを引っ張るコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触らせないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ（オプション品）やワイヤレスチャージャー（市販品）に充電する際は、金属類を接触させないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントにACアダプタ（オプション品）を抜き差すするときは、金属類を接触させないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ（オプション品）に変圧器（海外旅行用オーバーレベルコンバーターなど）を使用しないでください。  
発火、発熱、感電などの原因となります。

本機にACアダプタ（オプション品）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた手でACアダプタ（オプション品）のコードや充電端子、電源プラグ、ワイヤレスチャージャー（市販品）に触れないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れた手でACアダプタ（オプション品）のコードや充電端子、電源プラグ、ワイヤレスチャージャー（市販品）に触れないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れ手禁止

● 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因になりますのでご注意ください。

- 手袋をしたままでの操作  
- 爪の先での操作  
- 异物を操作面にのせたままでの操作

- 保護シートやシールなどを貼り付けた操作

- ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作

- 潟れた指または汗で滑った時の操作

- 水中の操作

● ディスプレイは強化ガラスを使用してボルスが飛び散りにくく構造となっていますが、誤って割れ破損部や露出部に触れると、けがの原因となることがあります。

● 本機は有機ELディスプレイを使用しているためディスプレイに残像が発生することがあります。また、同じ画像を長時間表示させたり、画面の明るさのレベルを必要以上に明るく設定したり、黒縁で長く使用したりすると、部分的に明るさが落ちたり、色が変化したり、焼き付きが発生することがあります。見る方向によって色や明るさのむら、色の変化が見える場合がありますが、これらは有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。

■ 音量について

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。

△音量

■ 周波数について

本機のBluetooth機能／Wi-Fi（無線LAN）機能が使用する周波数帯は、次のとおりです。

2.4FH4/XB/DS4/OF4

2.4 : 2400MHzを使用する無線設備を表します。

FH/XX/D/S/OF : 変調方式がFH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMなどを表すことを示します。

4 : 想定される干渉距離が40m以下であることを示します。

8 : 想定される干渉距離が80m以下であることを示します。

■ ■ ■ : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ

移動識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは国や地域により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

● 「ソニー」および「SONY」、ならびに本書で使用される商品名、サービス名およびロゴマークは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。その他の商品名、サービス名、会社名またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは商号です。

● 本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

● 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。

■ 暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。

交換機用暗証番号とは、ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

● 「SoftBank」および「ソフトバンク」の名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社または登録商標です。

● Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

● Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の商標または登録商標です。

● microSDカード、microSDHCカード、microSDXCカードはSD-3C, LLCの商標です。

● USB-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

● NFCはNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

● QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

● 本機は、MPEG-4ビデオおよびAVC特許ポートフォリオライセンスのもとで、消費者が商業目的以外で個人的に使用するために提供されたり、次の用途に限定されます。(i) MPEG-4ビデオアルル標準（以下「MPEG-4ビデオ」）またはAVC規格（以下「AVCビデオ」）に準拠したビデオのエンコード、および／または(ii) 商業目的以外の個人的な活動に從事している消費者によってエンコードされたMPEG-4またはAVCビデオのデータ、および／または(iii) MPEG-4またはAVCビデオの提供をMPEG LAによってライセンス許可されているビデオブロードキャストから入手したMPEG-4またはAVCビデオのデータ。その他の用途に対するライセンスは許諾されず、暗示的で許可されることもありません。販売促進目的、内部目的および商業目的の使用およびライセンス許可に関する追加情報は、MPEG LA, LLCより入手できます（<https://www.mpeglal.com>）。MPEGレイヤー3オーディオデコード技術は、Fraunhofer IIS and Thomsonによってライセンス許可されます。

● 「ソニー」および「SONY」、ならびに本書で使用される商品名、サービス名およびロゴマークは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。その他の商品名、サービス名、会社名またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは商号です。

● 本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

● 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。

■ PINコード設定

PINコードとは、SIMカード／eSIMの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

・ PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際はPINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。

・ PUKコードについては、お問い合わせ先（→P.34）までご連絡ください。

・ PINコードを10回間違えると、SIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

・ 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（→P.34）までご連絡ください。

・ 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ操作できます。

詳しくは、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

■ PINコードをロックする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

詳しくは、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

■ PINコードをロッカする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

詳しくは、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

■ PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ操作できます。

詳しくは、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

■ PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有